

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの構築

バイパス整備 上信自動車道（渋川市～嬬恋村）

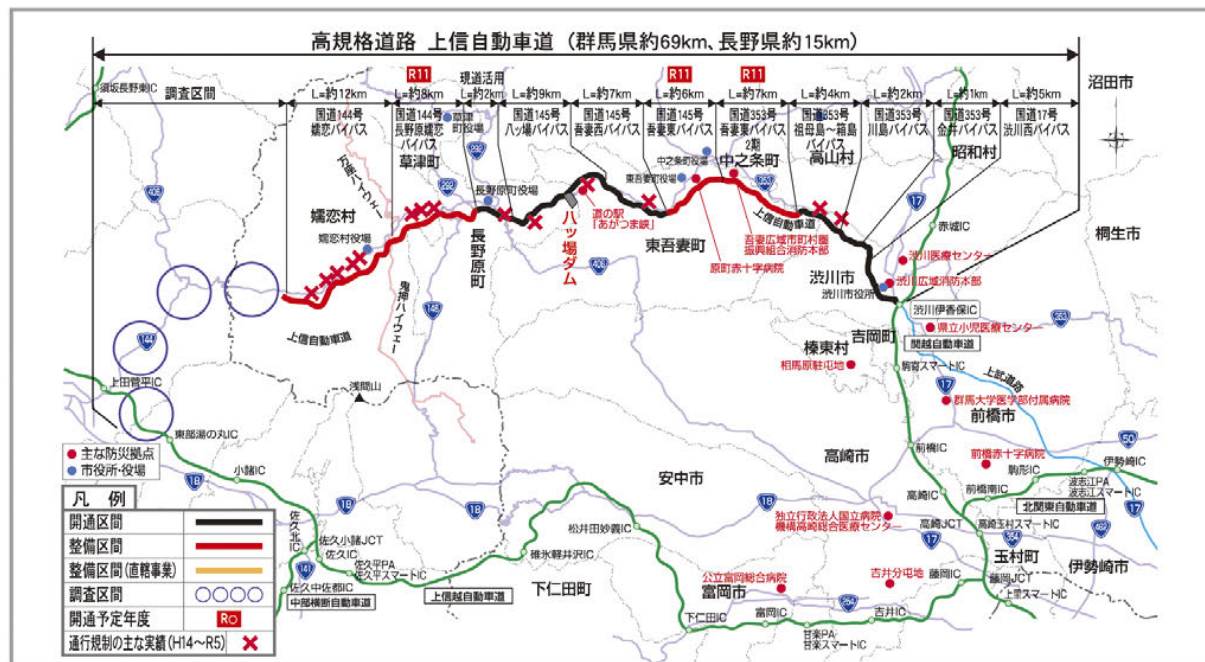
■ 概要

上信自動車道は、防災拠点や物流拠点が集積する防災・物流拠点集積エリア間を連携する強靱な道路ネットワーク（北群馬渋川エリア～吾妻エリア）に位置づけられ、渋川市の関越自動車道・渋川伊香保インターチェンジ付近から東吾妻町、長野原町、嬬恋村を経由し、長野県側の上信越自動車道へ至る延長約84kmの高規格道路です。

■ 整備効果

過去に幾度の土砂崩落による道路寸断があった北群馬渋川エリアと吾妻エリア間の強靱な道路ネットワークが構築され、大規模な災害時においても、広域的な救助活動、被災地への支援物資輸送や経済活動の継続性を確保し、県民の安全な暮らしや企業などの安定した経済活動を支援します。

また、移動時間の短縮による嬬恋高原キャベツの即日販売圏域の拡大など物流の効率化や、草津温泉をはじめとする観光地等へのアクセス性が向上し観光振興に貢献します。



【吾妻西バイパス】



【吾妻東バイパス2期（事業中）】